

「横地分類(改訂大島分類)」

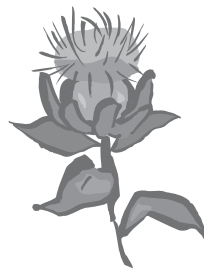
「移動機能」、「知能」、「特記事項」の3項目で分類し、以下のように表記する。

例：A1-C, B2, D2-U, B5-B, C4-D

〈知能レベル〉						
E6	E5	E4	E3	E2	E1	簡単な計算可
D6	D5	D4	D3	D2	D1	簡単な文字・数字の理解可
C6	C5	C4	C3	C2	C1	簡単な色・数の理解可
B6	B5	B4	B3	B2	B1	簡単な言語理解可
A6	A5	A4	A3	A2	A1	言語理解不可

〈特記事項〉
 C: 有意な眼瞼運動なし
 B: 盲
 D: 難聴
 U: 両上肢機能全廃

〈移動機能レベル〉					
戸外歩行可	室内歩行可	室内移動可	座位保持可	寝返り可	寝返り不可



トとして育つたためには必須なことだと思います。こうしたやりとりを適切に遂行するのは極めて難しいことです。それでも、これは私たちの責務として鋭意努力していかねればならないと考えています。

すばるの

日常生活紹介

田口 結実

すばるは、利用者21名(横地分類A1が11名、A2が6名、B1が2名、D1が2名)が生活しているゾーンです。日常生活は、利用者ひとりひとりに合った内容で行っています。

A2のAさんは、周囲の声や音をよく聞いていて、リビングでの職員の会話で笑うこ

とがあります。語りかけや歌いかけをすると、職員の顔を見てよく聞いています。またスリットドラムや木のボールでリズム打ちすると、その音をよく聞いています。ことばや音のリズム、抑揚があると、音を聞くことに、より注意を向けているようです。活動では、リズムや音の響きを感じられるようなことを行っています。職員がギターの弦を1本ずつリズムよくゆっくり弾いて音を出すと、Aさんは真剣な表情で動きを止めて、音に耳を傾けています。ギターの1本1本の弦を弾いた最後に「ジャラーン」と全ての弦の音を鳴らすと、音の響きを感じているようで響きが消えると、フッと息を吐いていました。ギターの音に興味を持ち、集中して聞いていることがAさんの表情や様子から伝わってきました。

A2のBさんは絵本を読むと挿絵をよく見ていたり、レインボースプリングを職員が広げるとその動きを集中して見えています。ものの色や形の変化や動きに興味があるようです。活動では風船を使って形の変化を見て楽しめるのではないかと思ひ提供しています。職員が風船を膨らますとその様子を見ています。形が

変わっていく風船に注目しているようです。10cm位に膨らませて職員が手に持つと一瞬職員の顔を見ましたが、膨らんだ風船を「ブー」と音を出しながら空気を抜いていくと、風船にまた注目し今度は風船に手を伸ばしました。風船の空気がスッと全て抜けると伸ばした手を止め風船を見えています。再び風船に手を伸ばしたので風船を手渡すと、またその風船を職員へ戻し職員の顔を見ていました。その表情や様子から、もう一度やってほしいと待っているように感じられました。また風船を膨らまし始めると、先ほどよりも更に集中して見ているようでした。

利用者によって興味関心や気持ちに向くものは違います。利用者一人ひとりの気持ちが満たされ、生きがいとなる活動を目指したいと思っています。

ほのかは入所者11名(横地分類A1が9名、A1-Cが2名)、ショートステイ5名が生活するゾーンです。表情の変化や体の動きの少ない利用者が伝える反応や表情に気づき、利用者へ届く心地よい刺激を提供するよう活動に取り組んでいます。どんな楽しみをもっているか、今もっている楽しみを広げたり深めたりするにはどうしたらよいかを考えて提供しています。

Aさんの表情は目元や口元の変化で感じます。あいさつの際、顔に優しく触れる時な

ほのかの

日常生活紹介

大西 美沙樹

